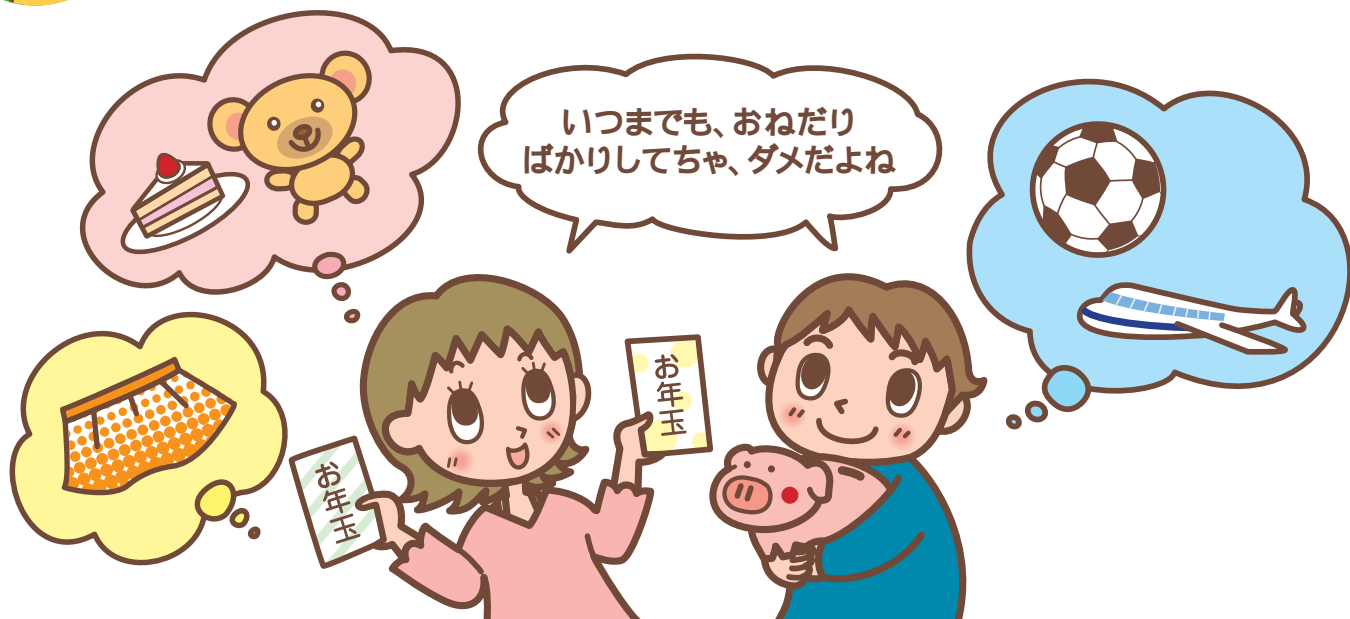
くらしと金融

金融庁(きんゆうちょう)

「金融機関」って、なんだろう？

「キンユーキカン」っていうと何だか難しそうだけど、
実はみんなの近くにもあるんだよ。

大切なお年玉、どうする？

ほしいものを買うには、お金をためたり、ふやしたりしなくちゃね

余ったお金は銀行に預けてみよう

「これ、ほしかったんだ」と、お年玉でスカートを買ったアイちゃんは大喜び。余ったお金をどうするか考えてたら、お母さんは「銀行に預金（貯蓄）しなさい」って。

ここがポイント

おこづかい帳、つけている？

あれもこれも買いたい。そう思っても、全部は買えないでしょ。だから、計画的にお金をためてから使うことも大切。そんなときに役立つのが、おこづかい帳。お母さんにおこづかい帳のつけ方を教わってみれば。

銀行に預けられたお金は･･･

アイちゃんが預けたお金はお金が必要な人や会社に貸し出されるんだよ。借りた人や会社はそのお金を使って、何かを買ったり、いろいろなことをするんだ。借りたお金は期限までに利子をつけて返すのがルール。アイちゃんの預金にも利子がつくから、家に置いておくよりトクだね。

もっとお金をふやすにはどうすればいいの？

アイちゃんはお母さんに「お金をもっとふやすには?」と聞いてみた。お母さんは「株式を買う方法もあるわね」と答えました。株式を買うことを「投資」といって、お金を大きくふやすことが期待できるんだって。でも、株式は値下がりして、お金が減ることもあるらしいね。

家のお金は預金してるの？　それとも投資してるの？

「金融機関」の種類って知ってる？

銀行、証券会社、保険会社……いろいろあるよ

郵便局なども金融機関なんだよ

郵便局にお金を預けてる人もいるんじゃないかな？ そう、郵便局も銀行と同じような金融機関なんだ。また、信用金庫や信用組合も、銀行とほとんど同じ仕事をしてるんだよ。お金を預かったり、貸したりすることだね。

投資をするときに利用する証券会社も

お金を大きくふやそうと思ったとき、株式を買うこともあるんだけど、そんなときに利用するのが証券会社。これも金融機関のひとつだよ。お父さん、お母さんも証券会社を利用して投資してるかもね。

大変な目にあったときにお金を払ってくれる保険会社も

ケガをしたり、病気で死亡したり、家が火事になったり。生活をしてると万が一のことがあるよね。お金がかかって大変だ。そんなとき、たくさんの人から集めた保険料を保険金として払うのが保険の役割。保険会社には生命保険会社と損害保険会社があるよ。

もっとくわしく

「貯蓄」と「投資」って？

普通、銀行などにお金を預けることを「貯蓄」、株式などを買うことを「投資」っていうんだ。貯蓄をすると利子が受け取れるけど、最初に決められた以上はもらえないんだよ。投資は「もうかる」こともあるし、「損する」こともある。この違いを理解したうえで、貯蓄にするか、投資にするかを考えるのが大切だね。

家ではどんな金融機関を、どんなふうに利用してるの？

「金融」について知っておこう!

「キンユー」って、みんなが生活をしていくために、
とても大切なものなんだよ。

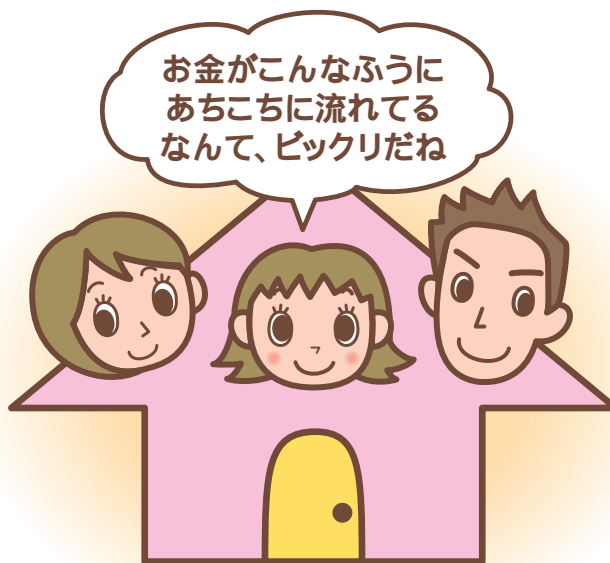
お金って、世の中をぐるぐる回っているんだよ！

アイちゃん親子が買った商品の代金が、お父さんの給料になることも

使ったお金って、どうなるの？

アイちゃんはお母さんと買い物に行き、クツとバッグを買ってもらったんだって。お母さんはお出かけ用の服を買ったんだよ。こんなふうに使ったお金、その後どうなると思う?

商品の代金は会社に

アイちゃん親子が買った商品は会社が作ってお店で売られているよね。その代金はお店から会社へと流れていくんだ。会社はそのお金をもとに、新しい商品を作ったり、工場を大きくしたりするんだよ。

会社で働く人の給料にも

会社では商品を作るために多くの人が働いてるよね。アイちゃん親子が払ったお金はそこで働く人の給料にもなるんだ。お父さんの給料もそうだったりして。

税金で公共サービスを

お金の流れはまだほかにもあって、人も会社も政府(国・都道府県・市町村)に税金を納めているんだ。その税金はゴミ処理や道路工事等の公共サービスなどの費用に使われる。税金は日本をもっと住みやすい国にするための活動に役立てられるんだよ。

もっとくわしく

「家計」って？「家計簿」って？

人は給料からいろいろな物を買ったり、貯蓄をしたり、税金を払ったりしているよね。こうした活動をしている個人のことを「家計」っていうんだ。こうしたお金の出入りをつけておくのが「家計簿」ってわけ。

家計簿って、つけているの？　どんなふうに役立つの？

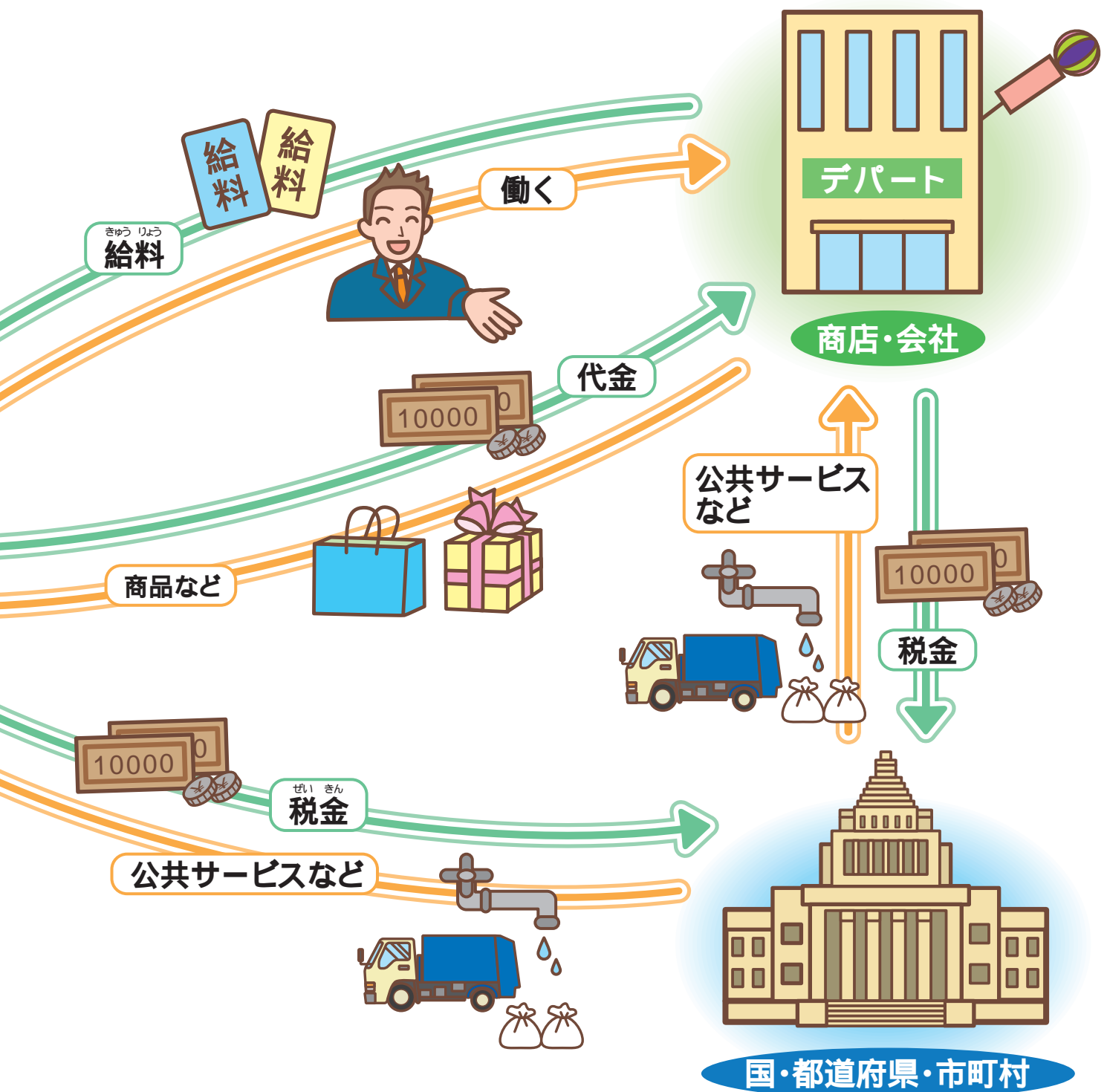
会社でお金が必要になると？

テレビやゲームを作るのは会社の仕事だよね。そうした物を作ったりするとき、会社は必要なお金を銀行から借りたり、株式（かぶしき）や債券（さいけん）っていうものを発行して集めたりするんだ。

会社は銀行からお金を借りることも

アイちゃんのように銀行で預金（よきん）をすることがあるよね。銀行には多くの人や会社からお金が預（あず）けられるので、お金が必要な会社は銀行から借りることもできるんだ。貯蓄（ちょちく）はそんなふうに役立つんだね。

株式（かぶしき）会社なら株式（かぶしき）の発行でお金を集める

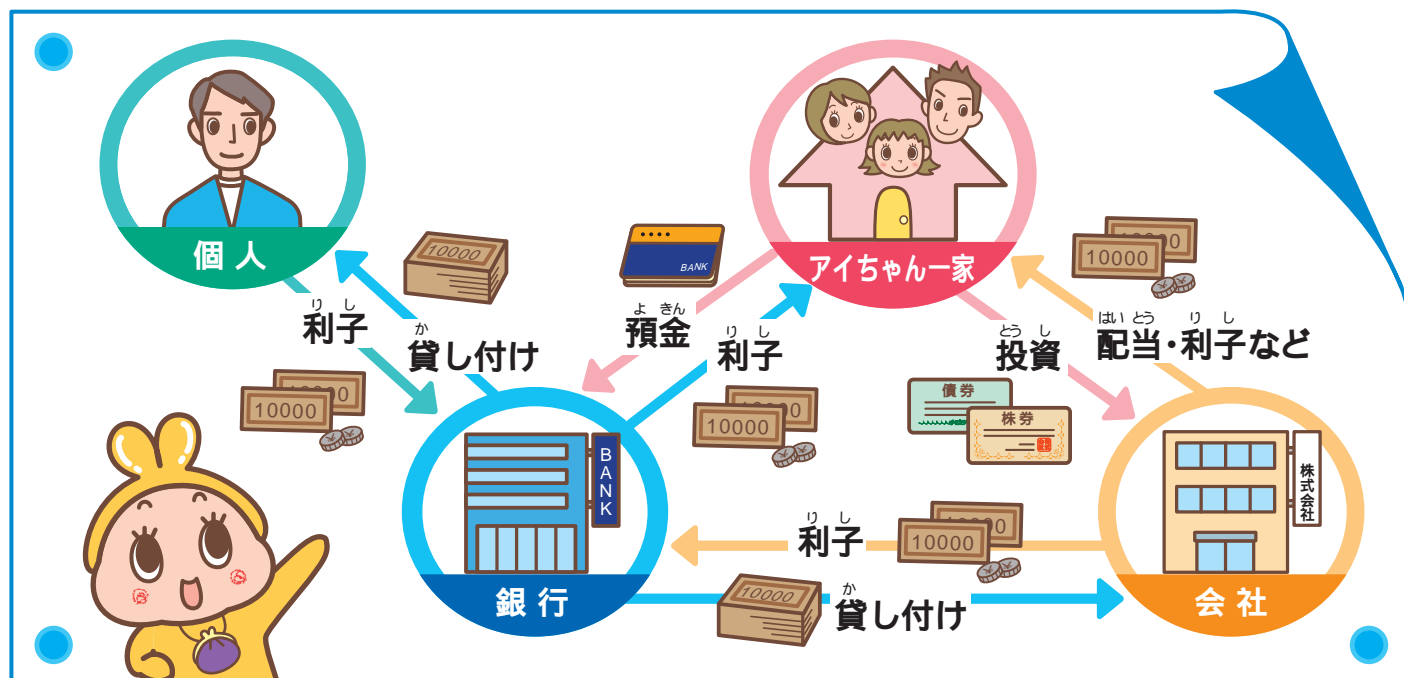
株式（かぶしき）会社の場合、株式（かぶしき）を発行して多くの人や会社に買ってもらい、お金を集めることもできるよ。そのほか、債券（さいけん）を発行してお金を集めることもあるね。この株式（かぶしき）や債券（さいけん）を買うことを投資（とうし）っていうんだ。投資（とうし）もいろいろ役立ってるんだね。

お金の流れはこうしてスムーズに

人や会社がお金を貸し借りしたり、投資したり。それが金融なんだ!

お金に余裕のある人や会社から、必要な人や会社へ

会社が必要なお金を集める方法は2つあることがわかったよね。銀行などから借りる方法を間接金融っていうんだ。そして、株式や債券を発行する方法は直接金融っていうんだ。このように、お金に余裕のある人や会社から、お金が必要な人や会社にお金が流れることを金融っていうんだ。

世の中になくてはならないのが金融

お「金」を「融」通すること、これが金融。融通っていうのはお金や物をおたがいに貸し借りするという意味だよ。お金が必要になった会社や人は金融の仕組みを利用してお金を融通してもらうってわけ。金融は世の中になくてはならないものといえるんだね。

もっとくわしく

「株式」と「債券」ってな〜に?

株式とは会社がお金を集めるために発行されるもので、そのお金は会社をつくるときに必要なほか、工場などを新たに建てるときなどにも使われるんだ。株式を買った人は株主と呼ばれ、配当金などを受け取る権利を持つことになるんだよ。

一方、会社が人や会社からお金を借りるときに発行されるのが債券。だから、債券を買った人には決められた日(満期)に債券に印刷された金額が戻ってくるんだ。これが株式との大きな違いだね。債券は国や地方公共団体などからも発行されてるよ。

家にも株式や債券ってあるの?

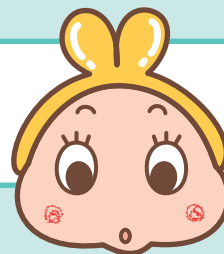
「金融庁」ってな〜に？

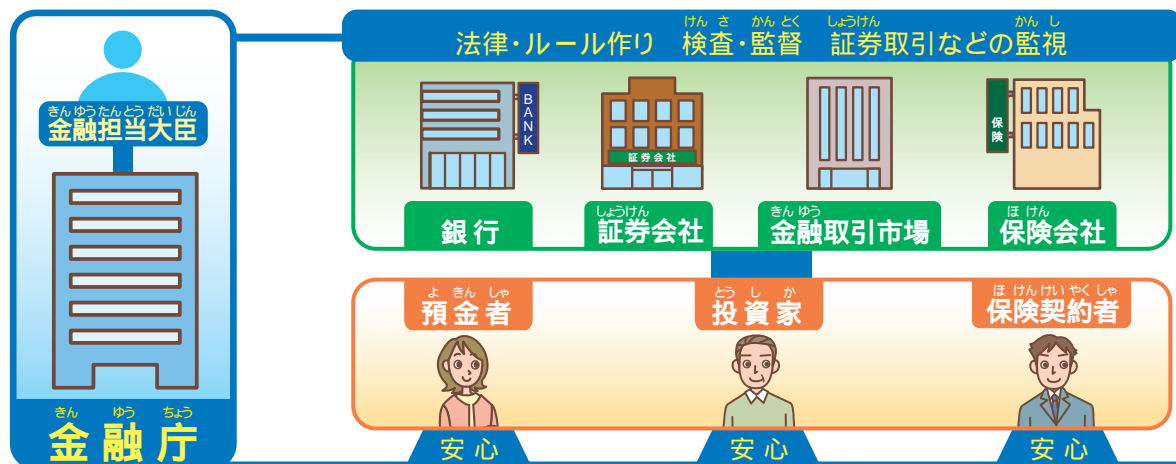
日本には金融についていろいろ考えたり、指導したりする役所があるんだよ。それが金融庁。どんな役所なのか、知っておこう！

Q1：金融庁の仕事って？

A 金融庁では金融全般についての仕事を行っているんだ。次の3つがそれだね。（1）お金を貸したり、借りたりするときの仕組み（金融制度）についての法律やルールを作ること。（2）銀行などの金融機関に対する検査・監督。（3）株式などの取引についての監視。

Q2：どんなふうに仕事を進めてるの？

A 金融庁には総務企画局や検査局、監督局などがあり、分担して仕事をしてるんだよ。たとえば、総務企画局では金融機関が守らなければならない法律やルールを定めている。また、検査局と監督局は金融機関が法律やルールを守ってキチンと仕事をしているかどうか、日々チェックしているんだ。

Q3：「検査」と「監督」って、どう違うの？

A 「検査」とは金融機関がちゃんとしてるか、法律・ルールを守って仕事をしているかなど、金融庁の検査官が各金融機関に直接出かけて調査を行うこと。「監督」とは金融機関から定期的に報告を受けたりしながら、各金融機関の仕事ぶりについて絶えずチェックすることなんだ。

キミはしっかり理解できたかな？

Q1

企業（会社）が資金を必要とする時に発行する債券を○○といい、国が発行する債券は○○といいます。

1：国債　2：株式　3：社債

Q2

資金が必要な時、銀行から借りることを○○金融といい、株式などを発行することを○○金融といいます。

1：銀行　2：直接　3：間接　4：株式

Q3

次のうち、銀行の仕事ではないものは？

1：企業（会社）にお金を貸すこと　2：家計のお金を預かること
3：金融機関の検査・監督をすること

金融クイズの答え　Q1：3、1　Q2：3、2　Q3：3

〒100-8967 東京都千代田区霞が関3-2-1（中央合同庁舎第7号館）
TEL：03-3506-6000
ホームページ：http://www.fsa.go.jp/